日刊 (日曜日、 土曜日、 休日休刊



行

東京都

次

目

○建築基準法による意見の聴取……… ……………(都市整備局市街地建築部調整課)

○東京都ふぐ取扱者資格受入講習の実施………… 公

○土地収用法施行令に基づく公示による通知………

…………(保健医療局健康安全部健康安全課

四

公聴会を行う理由

次の建築許可をするため

------(東京都収用委員会)… \equiv

○地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター令

和六年度財務諸表に関する公告………………

(地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター)… \equiv

告

示

●東京都告示第九百七十三号

第四項ただし書の規定による許可申請があったので、 第十五項の規定により、 建築基準法(昭和二十五年法律第二百一号)第四十八条 次のように公開による意見の聴取 同条

公聴会で意見を述べようとする者は、当該公聴会

(以下「公聴会」という。) を行います。

関係を記した書面を提出してください の期日の三日前までに、 氏名及び当該公聴会の事由となる処分についての利害

発

公聴会を行う場所 公聴会を行う日時 令和七年十月十五日

東京都知事

小

池

百

合 子

令和七年十月

十三日

(木曜日

午後二時から

東京都庁第二本庁舎十階二〇一・

三 書面の提出先

整課審查担当(東京都庁第二本庁東京都都市整備局市街地建築部調

新宿区西新宿二丁目八番一号

一〇二会議室

新宿区西新宿二丁目八番一号 電話〇三(五三八八)三三三四

建築主住 所氏名 秩父宮ラグビー場株式会社 港区赤坂六丁目五番十一号

建築敷地 新宿区霞ヶ丘町十一番地ほか

地域地区 ル第二種高度地区区、神宮外苑地区地第一種文教地区、明 第二種中高層住居専用地域、準防火地域、 神宮外苑地区地区計画及び二十メート 明治神宫外苑付近風致地

等

申

0) 概

要

及び 用途 別 観覧場、 品販売業を営む店舗及び自転車駐車場 自動車車庫、博物館、 飲食店、 物

建築面積 敷地面積 約二五、 約三四、 〇四六平方メートル 四三八平方メートル

階数 構造及び 地上八階地下鉄骨造ほか

延べ面積

九五八平方メートル

高さ 四

適用条文

建築基準法第四十八条第四項ただし書

知事に対し、

意見の要旨並びに住

六・二五メートル

公 告

東京都ふぐ取扱者資格受入講習の実施につい

7

京都規則第百二十三号。以下「規則」という。)第一条の 五第二号に規定する東京都ふぐ取扱者資格受入講習を次の 東京都ふぐの取扱い規制条例施行規則 (昭和六十一年東

令和七年十月十五日

とおり実施する

東京都知事

小

池

百

合子

講習の開催日時及び会場等

(--)開催日時

令和七年十二月一 日 (火曜日) 午後一時から午後四

会場

時三十分まで

舞伎町二丁目四十四番一号) 東京都健康プラザハイジア四階 研修室 (新宿区歌

 (\equiv) 定員 七十人

対象者

もの の一及び二に掲げる全ての条件(受講資格)に該当する 東京都ふぐ取扱責任者免許の取得を希望する者で、 次

対象自治体が実施した試験のいずれかに合格し、 試験と同等の試験であると知事が認めた別表に掲げる 規則第一条の五で東京都知事が行うふぐ取扱責任者 \triangleright

を受けている者を受けている者のからで定める市の市にはのででである市の市のででである市の市のででである市の市のができるがである。以下同じ。)のふぐの取扱いに係る免許等では、関係を実施した道府県知事(地域保健法(昭和二十二

金のでは、金のでは、でする次のアからエまでに掲げるいずれの事項にも該条例第五十一号。以下「条例」という。)第六条に規定 東京都ふぐの取扱い規制条例(昭和六十一年東京都

処理ができない者 ア 視力が不十分で眼鏡等を用いて補正してもふぐの

イ 未成年者

行うことができない者に当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切にの一、精神の機能の障害によりふぐの処理を適正に行う

東京都ふぐ取扱責任者免許の取消処分を受けた後一工 条例第九条第一項第三号又は第二項の規定により

三 講習内容

年を経過しない者

□ 条例及び規則の規定

二 条例違反の事例等ふぐ取扱責任者として必要な事項

四 申込方法等

申込方法

により申し込むこと。
掲げる書類等を添えて〇の申込先まで、持参又は郵送

受講希望者は、所定の申込書に次のアからウまでに

かに合格したことを証する書類(合格通知書、合格アー別表に掲げる対象自治体が実施した試験のいずれ

証明書等)の写し

取扱いに係る免許証等の写し 当該試験を実施した道府県知事が交付したふぐの

を記載し、百十円切手を貼ったもの) 返信用封筒(長形三号。郵便番号、住所及び氏名

二 申込先

郵便番号一六三-八〇〇一

新宿区西新宿二丁目八番一号

á (4:又及責任許当á) 東京都保健医療局健康安全部健康安全課試験・免許

担当(ふぐ取扱責任者担当)

三 申込締切日

令和七年十一月十九日 (水曜日) (当日消印有効)

四一受講票の送付

申込締切後、受講資格を確認の上、各受講者に受講

東京都保健医療局健康安全部健康安全課試験・免許扣

Ŧī.

問合せ先

票を送付する。

別表 電話〇三(五三二〇)四三五八

令和五年六月以降	福島県
令和四年四月以降	山形県
令和四年四月以降	秋田県
令和三年六月以降	宮城県
令和六年六月以降	岩手県
令和三年六月以降	青森県
令和四年五月以降	北海道
対象となる試験実施年月	対象自治体

広島県岡山県

令和四年四月以降 平成二十八年四月以降 島根県

令和三年六月以降

1			
V)	茨城県		令和五年四月以降
	栃木県	乐	令和四年四月以降
111	群馬県	乐	昭和六十一年十月以降令和三年九月
			以前
	埼玉県	乐	平成十五年四月以降
	千葉県		昭和五十年九月以降
	神奈田	川県	昭和六十一年十一月以降
ПI	新潟県	乐	令和三年六月以降
	富山県	乐	平成二十二年十月以降
	石川県	乐	平成十八年十月以降
	福井県	乐	令和四年四月以降
•	長野県	乐	平成五年十月以降
PF	岐阜県	乐	令和三年六月以降
	静岡県	乐	昭和五十二年五月以降
브.	愛知県	乐	昭和五十一年七月以降
	三重県	乐	令和三年六月以降
	滋賀県	乐	昭和四十八年九月以降
	京都府	ทง	昭和五十一年十月以降
	大阪府	ทั้ง	令和四年四月以降
	兵庫県		令和三年六月以降
	奈良県	乐	昭和五十三年四月以降
	和歌山	県	令和四年七月以降
	鳥取県	· 异	令和三年六月以降

3	令和7	'年1()月1	5目	(水)	濯日))			東	京	都	公	幸	Ž							(;	第18	408	号)
	令和7年10月15日	みなされる。	令和7年11月4日の終了をもっ	を受けるべき者にい	なお、通知書は、	下記のとおり公示による通知を行う。	の規定において準用	土地収用法施行。	土地収用法族		福山市	八戸市	青森市	広島市	鹿児島県	宮崎県	大分県	熊本県	長崎県	福岡県	高知県	愛媛県	香川県	徳島県	山口県
会長 松 尾 弘	5日 東京都収用委員会		り終了をもってその通知があったものと	を受けるべき者にいつでも交付する。受領しないときは、	なお、通知書は、当委員会事務局審理課に保管し、通知	こよる通知を行う。	の規定において準用する同令第5条第2項の規定により、	土地収用法施行令(昭和26年政令第342号)第6条の2	土地収用法施行令に基づく公示による通知		令和四年四月以降	令和三年六月以降	令和三年六月以降	令和四年四月以降	昭和三十五年四月以降	昭和三十三年十一月以降	令和二年四月以降	昭和三十三年十月以降	令和三年六月以降	昭和五十四年四月以降	昭和三十六年十月以降	昭和二十八年一月以降	平成十六年十月以降	令和三年一月以降	昭和五十六年十月以降
地方独立行政法人東京都健康長寿医療センタ	雑報	令和7年10月15日	(2) 掲示を始めた年月日	東京都庁内の総務局掲示板(第一本庁舎1階南側)	(1) 掲示されている場所	5 公示による通知に係る掲示の事実	東京都品川区大井四丁目3332番7	4 公示による通知に係る土地の所在及び地番	氏名 齋藤 行弘	リカ合衆国カリフォルニア州]	※ 形態	大学	大 在 岩	个 素 王 鞋	共 年 名 光	不 更	通知を受	審理の開催につい		地収用事件	東京都市計画道路事業補助線街路第28号線のための土	令和7年第1号及び令和7年第1号の2	1 事件名	빤
																	- - !	理事長 秋 下 惟 以	ゆ 日 地方独立行政法人東京都健康長寿医療セン	令和七年十月十五日	とおり公告します。	人東京都健康長寿医療センターの財務諸表について、次の	十四条第三項の規定に基づき、令和六年度地方独立行政法	地方独立行政法人法(平成十五年法律第百十八号)第三	ー令和六年度財務諸表に関する公告

黨

借 対 照 (令和7年3月31日)

涸

裁

黨

借 対 照 (令和7年3月31日)

贵

	12, 131, 248, 967			流動資產 合計 資 産 合計
		494, 156		やの 有
		28, 097, 313		前払費用
		24, 435, 353		貯藏品
		46, 266, 575		診療材料
		151, 654, 682		医薬品
		86, 374, 061		その他未収金
		254, 272, 789		研究未収金
		2, 544, 754, 510	▲ 544, 781	貸倒引当金
			2, 545, 299, 291	医業未収金
		8, 994, 899, 528		現金及び預金
				流動資産
. 954	29, 501, 268, 954			固定資産 合計
		1, 537, 491, 553		投資その他の資産 合計
		19, 942, 726		敷金・保証金
		17, 548, 827		長期前払費用
		1	▲ 245,044	貸倒引当金
			245, 044	破産更生債権等
		1, 500, 000, 000		投資有価証券
				3 投資その他の資産
		457, 007, 160		無形固定資産 合計
		21, 119, 104		
		429, 873, 778		ソフトワエア
		0, 014, 270		本門舗
		6 014 979		2 無形固定資産 特許基
		27, 506, 770, 241		有形固定資産 合計
		38, 802, 000		
		3, 655, 415, 889	▲ 9, 894, 398, 023	器械備品減価償却累計額
			13, 549, 813, 912	器械備品
		201, 080, 343	▲ 391, 347, 936	構築物減価償却累計額
			592, 428, 279	構築物
		8, 572, 009, 726	▲ 8, 636, 547, 452	建物減価償却累計額
			17, 208, 557, 178	建物
		15, 039, 462, 283		土地
				1 有形固定資産
				固定資産
				資産の部
	額	金		*

	Ħ	п	二 湾							п								一 元	T
(うち当期総損失) 利益剰余金 純資産 負債純資産	利益剰余金 前中期目標期間繰越積立金(注) 当期未処理相失	資本剩余金 資本剩余金 資本剩余金	総資産の部 1 資本金 設立団体出資金 資本金	流動負債 負債	10日並 賞与引当金	前受金質り金	未払消費税等	- 本以内支払予定リース債務 - 土も 典田	一年以内返済予定長期借入金 ±1/ 会	流動負債 負担金債務等 (注) 預り補助金等(注) 寄附金債務(注)	固定負債	リース債務 資産除去債務	透镜管15月19年 診療製酬自主返還引当金 11年27年	及 新 目 八 玉 引 当 金 : 温 雕 於 日 刊 以 今	質阻尼茲物品又唱徵(注) 三世/年1 个	資産見返寄附金(注)	資産見返運営費交付金(注) 資産見返補助金等(注)	具度の部 1 固定負債 資産見返負債 (注)	
* * * *		## 	<u></u> 中 □〉								□> □								
										5, 190, 368 31, 494, 620			359, 162, 133	9 550 000 600	453, 803	49, 502, 025	284, 713, 603 190, 909, 552		
(\$\Delta\$ 602, 558, 658)	1, 681, 384, 860 • 602, 558, 658	8, 435, 228, 637	14, 330, 099, 318		645, 768, 747	210, 162, 632 159, 542, 176	13, 119, 000	310, 164, 383	758, 292, 726	36, 684, 988		220, 766, 765 747, 260, 318	2, 909, 164, 823	0, 102, 400, 050	525, 578, 983	595 570 000			
1, 078, 826, 202		8, 435, 228, 637	14, 330, 099, 318	5, 223, 112, 282							12, 565, 251, 482								
23, 844, 154, 157 41, 632, 517, 921				17, 788, 363, 764															

純資産変動計算書 (令和6年4月1日~令和7年3月31日)

東京都公報

【地方独立行政法人事立都健康長寿医療センター】

(18675 - 1813)

【地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター】

(単位:円)

#

ヤッシュ・フロー計算 (令和6年4月1日~令和7年3月31日)

畊

【地方独立行政法人果京都健康長寿医療センター】									(単位:円)
	1第	本金	Ⅱ資本	剩余金		Ⅲ利益	剩余金		
	設立団体出資金	資本金合計	資本剰余金	資本剰余金合計	前中期目標期間 繰越積立金	当期未処理損失	うち当期総損失	利益剩余金合計	純資産合計
当期首残高	14, 330, 099, 318	14, 330, 099, 318	8, 435, 228, 637	8, 435, 228, 637	2, 620, 340, 354	▲ 630, 557, 718	-	1, 989, 782, 636	24, 755, 110, 5
当期変動額									
I資本金の当期変動額									
Ⅱ資本剰余金の当期変動額									
Ⅲ利益剰余金の当期変動額									
(1) 利益の処分又は損失の処理									
損失処理による取り崩し					▲ 630, 557, 718	630, 557, 718		-	
(2) その他									
当期純損失						▲ 910, 956, 434	▲ 910, 956, 434	▲ 910, 956, 434	▲ 910, 956, 4
前中期目標期間繰越積立金取崩額					▲ 308, 397, 776	308, 397, 776	308, 397, 776	-	
当期変動額合計	-	-	-	-	▲ 938, 955, 494	27, 999, 060	▲ 602, 558, 658	▲ 910, 956, 434	▲ 910, 956, 4
当期末残高	14, 330, 099, 318	14, 330, 099, 318	8, 435, 228, 637	8, 435, 228, 637	1, 681, 384, 860	▲ 602, 558, 658	▲ 602, 558, 658	1, 078, 826, 202	23, 844, 154, 1

▲157, 309, 991 ▲10, 442, 811, 147 ▲2, 104, 376, 023 ▲1, 143, 148, 510 ▲298, 252, 632 ▲1, 695, 184, 123 13, 809, 772, 031 684, 978, 169 2, 914, 491, 000 2, 530, 930, 000 106, 739, 813 162, 560, 370 232, 914, 308 268, 305, 156 7, 987, 059 276, 292, 215 ▲17, 999, 997 ▲17, 999, 997 ▲17, 121, 731, 146 ▲11, 789, 568, 558 10, 784, 468, 086 63, 564, 565, 566

注記事項

重要な会計方針

当事業年度より、改訂後の「地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解」(令和4年8月31日改訂)及び「地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解」(令和6年3月改訂)(以下、「地方独立行政法人会計基準等」という。)のうち、収益認識に関する会計基準の導入による改訂内容を適用して、財務諸表等を作成しております。

期間進行基準を採用しております。

ただし、運営費交付金のうち特別運営費交付金については、費用進行基準を採用しております。これは、中期目標期間の事情により経費が変動する事業に対して交付されたものであり、業務達成基準及び期間進行基準を採用することが困難であり、費用進行基準を採用する必要があるためです。

2. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

6 ~ 39 年

被備品 4~20年

構築物

 $10\sim35$ 年

(2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間に基づいて償却しております。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産・

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっております

3. 賞与引当金の計上基準

職員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき金額を計上しております。

4. 退職給付に係る引当金の計上基準

役職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については期間に縮基準によっております。

過去勤務費用は、その発生時の役職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(8 年)による定額法により費3処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における役職員の平均投行勤務期間内の一定の年数 (8 年) による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

5. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

医業未収金の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2)診療報酬自主返還引当金

診療報酬の自主返還に備えるため、今後返還を要すると見込まれる金額を計上しております。

有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法(定額法)を採用しております。

7. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 医薬品

最終仕入原価法による低価法

(2) 診療材料

最終仕入原価法による低価法

H

最終仕入原価法による低価法

8. 収益及び費用の計上基準

)病院の診療に係る収益

病院の診療に係る収益は、主に健康保険組合等の保険者又は患者から支出された医療費(診療費)であり、当法人は患者に対して診療行為等のサービス等を引き渡す義務を負っております。当該履行義務は、診療行為等のサービス等を実施した一時点において充足されると判断し、収益を認識しております。

(2) 受託研究に係る収益

受託研究に係る収益は、主に国又は地方公共団体から支出された委託費であり、委託契約等に基づいてサービス等を引き渡す義務を負っております。当該履行義務は、サービス等を引き渡す一時点において、顧客が当該サービス等に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しております。

9. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

重要な会計方針の変更

 \Box

当事業年度より、診療行為、受託研究等のサービス等の提供により得た収入のうち金融商品に係る取引及びリース取引等を除く、「顧客との契約」から生じた取引は、改訂後の地方独立行政法人会計基準等を適用し、地方独立行政法人会計基準「第84 サービスの提供等による収益の会計処理」に基づき収益を認識しております。この結果、これにより財務諸表に与える影響はありません。

 \equiv 重要な会計上の見積り

1. 会計基準に基づき識別した会計上の見積りの内容を表す項目名 固定資産の減損

当事業年度の財務諸表に計上した金額

無形固定資産 有形固定資産

27, 506, 770, 241

457, 007, 160

H

V キャッシュ・フロー計算書関係

4. 臨時損失の内容

上等であります。

過年度損益修正損の主な内容は、有形固定資産の耐用年数の見直し等による過年度分減価償却費の追加計

3. 臨時利益の内容

過年度損益修正益の主な内容は、有形固定資産の耐用年数の見直し等による過年度分減価償却費の戻入等

であります。

1. 資金の期末残高の貸借対照表の科目別内訳

現金及び預金勘定

8, 994, 899, 528 8, 994, 899, 528

 \exists \mathbb{B} \mathbb{H}

固定資産グループとして管理しております。

重要な遊休資産及び廃止の意思決定を行った固定資産については、固定資産グループから独立した固

3.識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する情報

(1) 財務諸表に計上した金額の算出方法 当法人は病院と研究所を一体として運営しているため、全体で1つのキャッシュ・フローを生み出す

が最舞価額を下回り、減損損失の認識が必要と判断された場合、最輝価額を回収可能価額まで減額し、 には、減損損失の認識の要否を判定しております。判定の結果、割引前将来キャッシュ・フローの総額 的なマイナス、遊休資産及び廃止の意思決定等を減損の兆候とし、減損の兆候があると認められた場合 定資産として取り扱っております 減損損失額は、固定資産グループにおいて、業務活動から生ずる損益又はキャッシュ・フローの継続

VI 行政コスト計算書関係

2. 重要な非資金取引

現物による寄附

ファイナンス・リース取引による資産の取得

259, 160, 000 2, 470, 900

В

1. 公営企業型地方独立行政法人の業務運営に関して住民等の負担に帰せられるコスト

公営企業型地方独立行政法人の業務運営に関

7, 163, 367, 542

I

199, 095, 188

围

して住民等の負担に帰せられるコスト

(内数) 減価償却充当補助金

自己収入等 行政コスト

▲15, 220, 756, 160 21, 943, 570, 715

B

440, 552, 987

Œ

(2) 財務諸表に計上した金額の算出に用いた主な仮定 減損の認識の判定及び減損の測定に係る主な仮定は、中期計画を基礎とした将来キャッシュ・フロー

帳簿価額の減少額は減損損失として計上しております。

(3) 翌事業年度の財務諸表に与える影響

た場合、翌事業年度の財務諸表において減損損失が計上される可能性があります。 将来の事業環境の変化、中期計画の変更等により、減損損失の算定に用いた主要な仮定に変化が生じ

V 損益計算書関係

1. 雑益の内訳 間接経費収益

駐車場収入

97, 109, 444 127, 211 B \exists

20, 771, 300 76, 210, 933

H

45, 959, 513

J

9, 672, 524

H

44, 345, 216

H

117, 425, 378 17, 448, 125 B 丑

2. 機会費用の計上方法

(1)国又は地方公共団体の財産の無償又は減額された使用料による貸借取引から生ずる機会費用の計算方法 東京都行政財産使用条例に基づき、使用料を算定しております。

(2) 地方公共団体出資から生ずる機会費用の計算に使用した利率

日本相互証券が公表している10年主要年限レートを参考に令和7年3月末レートの1.485%で計算し

(3)国又は地方公共団体からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引から生ずる機会費用の計算 に使用した利率

日本相互証券が公表している10年主要年限レートを参考に令和7年3月末レートの1.485%で計算し

(4) 国又は地方公共団体との人事交流による出向職員から生ずる機会費用の計算方法

行政法人での勤務期間に対応する部分について、給与規則に定める退職給付支給基準等を参考に計算し 当該職員が国又は地方公共団体に復帰後退職する際に支払われる退職金のうち、公営企業型地方独立

ĭ

固定資産の減損に関する事項

1. 固定資産のグルーピングの方法

重要な会計上の見積り、3. (1) 財務諸表に計上した金額の算出方法を参照ください。

共用資産の取扱いの方法

当法人は、病院と研究所を一体として運営しているため、共用資産はありません。

3. 減損の兆候が認められた固定資産に関する事項

(1) 減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

1	Щ
ŀ	3
•	
-	F
7	_

用途	種類	場所	帳簿価格
病院・研究施設	土地	東京都健康長寿医療センター	15, 039, 462, 283
	建物	(東京都板橋区栄町35番2号)	8, 572, 009, 726
	構築物		201, 080, 343
	器械備品		3, 655, 415, 889
	美術品		38, 802, 000
	特許権		6,014,278
	ソフトウェア		429, 873, 778
	その他無形固定資産		21, 119, 104

(2)認められた減損の兆候の概要

動から生ずる損益が継続してマイナスとなっており、減損の兆候が生じております。 推進等を目的とし、総合病院・研究所として継続して医療及び研究成果の提供に努めていますが、営業活 東京都健康長寿医療センターは、高齢者の急性期医療及び救急医療の提供、老年学・老年医学研究の

(3) 減損損失の認識に至らなかった理由

固定資産グループから得られる割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回っているためで

金融商品関係

 \mathbb{I}

1. 金融商品の状況に関する事項

借入金の使途は新施設建設及び駐車場整備資金であり、設立団体の長により認可された資金計画に従って 資金調達を行っております。 地方債、政府保証債その他総務省令で定める有価証券のみを保有しており株式等は保有しておりません。 ク低減を図っております。また、投資有価証券は、地方独立行政法人法第43条の規定等に基づき、国債、 立団体からの借入によっております。診療報酬債権に係る回収リスクは、未収金管理要綱等に沿ってリス 当法人は、資金運用については短期的な預金と安全性の高い有価証券に限定し、資金調達については認

金融商品の時価等に関する事項

似することから、注記を省略しております。 また、現金は注記を省略しており、預金、未収金、未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価格に近 期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:円)

X (*)	具旧刈职权	時価	整件
2	計上額	ā	圧骸
(1) 投資有価証券	1,500,000,000	1, 477, 199, 000	▲ 22,801,100
満期保有目的の債券	1,500,000,000	1, 477, 199, 000	▲ 22,801,000
(2) 長期借入金	(8, 920, 773, 319)	(7, 159, 136, 644)	(1 , 767, 114, 995)

(注1) 負債に計上されているものは、() で示しております。

(注 2) 金融商品の時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

三
らのフベラ
に分類
して
おります。 金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の

レベル 1 の時価:同一の資産又は負債の活発な市場における (無調整の) 相場価格により算定し

アベア 5 の時価:アベア 1 のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて 算定した時価

レベル3の時価:重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

しております。 トがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類 時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプッ

(1) 投資有価証券

す。地方債等は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、 投資有価証券の時価については、取引先金融機関から提示された価格に基づき算定しておりま

長期借入金 (一年以内返済予定長期借入金を含む) アベア2の時価に分類しております。

率で割り引いて算定する方法によっており、レベル2の時価に分類しております。 長期借入金の時価については、借入金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利

退職給付関係

X

1. 採用している退職給付制度の概要

当法人は、役職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度を採用しております。 当該制度では、退職給付として、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。

2. 確定給付制度

期首における退職給付債務 (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

期末における退職給付債務 退職給付の支払額 数理計算上の差異の当期発生額 利息費用 勤務費用 **▲**78, 018, 367

2, 621, 799, 247 318, 107, 533 22, 290, 608 \blacksquare

2, 535, 143, 496 **▲** 349, 035, 525 I 围 I

(2) 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表 非積立型制度の未積立退職給付債務

未認識過去勤務費用 未認識数理計算上の差異

2,550,002,690 円 **▲** 43, 049, 881 57, 909, 075 FI 围

2, 535, 143, 496

B

退職給付引当金

(3) 退職給付に関連する損益 勤務費用

利息費用

過去勤務費用の当期の費用処理額 数理計算上の差異の当期の費用処理額

(4) 数理計算上の計算基礎に関する事項

▲11, 581, 815 53, 069, 256 22, 290, 608 I 田 B

318, 107, 533

田

381, 885, 582 I

期末における主要な数理計算上の計算基礎(加重平均で表しております。)

資産除去債務関係

×

資産除去債務の概要

制に関する法律」等に基づく放射性廃棄物の処理義務につき資産除去債務を計上しております。 分別解体・再資源化義務、サイクロトロン及びリニアック装置等の廃棄時における「放射性同位元素等の規 当法人は、法人所有の建物等の解体時における「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に基づく

2. 資産除去債務の算定方法

債の利回りを参考に算定しており、0.000%から1.570%を使用しております。 年数を参考に6年から39年と見積もっております。割引率は当該期間を勘案し、使用見込期間に見合う国 負債計上した資産除去債務の金額の算定にあたっては、取得時からの使用見込期間を有形固定資産の耐用

資産除去債務の総額の増減

時の経過による調整額

11

738, 610, 824 8,649,494 円 E

747, 260, 318 H

X 賃貸等不動産関係

この賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は次のとおりであります。 当法人は、板橋区栄町に有する土地の一部を駐輪場用地として貸し付けております。

(単位:円)

105, 438, 095	前期末残高	
_	当期増減額	貸借対照表計上額
105, 438, 095	当期末残高	
114, 857, 100	世紀への時間	お苦せらま角

た金額であります。 貸借対照表計上額は、当法人の有する土地のうち賃貸等不動産に係る部分を面積比により算定し

(注2) 当期末の時価は、令和6年の路線価に基づいて当法人で算出した金額であります。 また、賃貸等不動産に関する令和7年3月期における収益及び費用等の状況は次のとおりであり

賃貸収益 2, 251, 053 賃貸費用 668, 900 その他 (売却損益等) (単位:円)

M

しております。 当法人は、以下に記載する内容を除き、会計基準第84における収益に重要性が乏しいため、注記を省略

Ξ 収益の分解情報

等のサービスであります。上記に係る収益は医業収益 14,007百万円、受託研究収益 376百万円であります。 当法人は診療業務、受託研究業務を実施しており、事業の主なサービス等の種類は診療行為、受託研究

収益を理解するための基礎となる情報

2

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

当該事業年度及び翌事業年度以降の収益の金額を理解するための情報

3

当該事業年度末における残存履行義務に配分された取引価格の金額に重要性が乏しいため、記載を省略

$\equiv X$ 重要な債務負担行為

当事業年度末までに契約を締結し、翌事業年度以降に支払が発生する重要なものは以下のとおりであります。

90, 933, 480	151, 555, 800	X線 CT 組合せ型ポジトロン CT 装置 No. MI 4003 の保守委託
281, 772, 480	352, 215, 600	滅菌管理等運営業務委託
220, 096, 800	366, 828, 000	物品・物流管理システム等運営業務委託
252, 917, 500	461, 945, 000	血管造影装置2台の購入
358, 430, 332	596, 063, 886	リネン管理業務委託
847, 486, 464	1, 059, 358, 080	入院時食事療養提供業務委託
944, 592, 000	1, 180, 740, 000	医事・収納業務委託
173, 480, 751	1, 565, 052, 197	医療情報システム更新・運用業務委託 (2)
4, 288, 240, 000	4, 288, 240, 000	医療情報システム更新・運用業務委託(1)
翌事業年度以降の支払金額	契約金額	件名

12

(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費(「第85 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第88 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。)並びに 減損損失の明細

(単位:円)

						減価償却	印累計額		減損損失累計額	Ä	AL TIME LOOK IN	
資産の		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高		当期償却額		当期減損額	当期減損相当額	差引期末残高	摘要
有形固定資産	建物	17, 215, 719, 994	5, 880, 600	13, 043, 416	17, 208, 557, 178	8, 636, 547, 452	720, 503, 957	-	-	-	8, 572, 009, 726	
(減価償却費)	構築物	592, 504, 980	-	76, 701	592, 428, 279	391, 347, 936	43, 498, 728	-	-	-	201, 080, 343	
	器械備品	13, 087, 495, 156	2, 150, 494, 346	1, 688, 175, 590	13, 549, 813, 912	9, 894, 398, 023	849, 498, 539	-	-	-	3, 655, 415, 889	(注1)(注2)
	美術品	45, 308, 000	-	6, 506, 000	38, 802, 000	-	-	-	-	-	38, 802, 000	
	計-	30, 941, 028, 130	2, 156, 374, 946	1, 707, 801, 707	31, 389, 601, 369	18, 922, 293, 411	1, 613, 501, 224	-	-	-	12, 467, 307, 958	
有形固定資産	建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(減価償却相当額)	構築物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	器械備品	-	-	-		-	-	-	-	-	-	
	計-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
非償却資産	土地	15, 039, 462, 283	-	-	15, 039, 462, 283	-	-	-	-	-	15, 039, 462, 283	
	美術品	45, 308, 000	-	6, 506, 000	38, 802, 000	-	-	-	-	-	38, 802, 000	
	2 -	15, 084, 770, 283	-	6, 506, 000	15, 078, 264, 283	-	-	-	-	-	15, 078, 264, 283	
有形固定資産合計	土地	15, 039, 462, 283	-	-	15, 039, 462, 283	-	-	-	-	-	15, 039, 462, 283	
	建物	17, 215, 719, 994	5, 880, 600	13, 043, 416	17, 208, 557, 178	8, 636, 547, 452	720, 503, 957	-	-	-	8, 572, 009, 726	
	構築物	592, 504, 980	-	76, 701	592, 428, 279	391, 347, 936	43, 498, 728	-	-	-	201, 080, 343	
	器械備品	13, 087, 495, 156	2, 150, 494, 346	1, 688, 175, 590	13, 549, 813, 912	9, 894, 398, 023	849, 498, 539	-	-	-	3, 655, 415, 889	
	美術品	45, 308, 000	-	6, 506, 000	38, 802, 000	-	-	-	-	-	38, 802, 000	
	計-	45, 980, 490, 413	2, 156, 374, 946	1, 707, 801, 707	46, 429, 063, 652	18, 922, 293, 411	1, 613, 501, 224	-	-	-	27, 506, 770, 241	
無形固定資産	特許権	20, 645, 203	1, 345, 150	1, 531, 489	20, 458, 864	14, 444, 586	2, 297, 876	-	-	-	6, 014, 278	
	商標権	1, 519, 753	-	-	1, 519, 753	1, 519, 753	-	-	-	-		
	ソフトウェア	3, 307, 876, 254	120, 395, 630	-	3, 428, 271, 884	2, 998, 398, 106	309, 478, 148	-	-	-	429, 873, 778	
	その他	17, 718, 632	4, 675, 822	1, 275, 350	21, 119, 104	-	-	-	-	-	21, 119, 104	
	計	3, 347, 759, 842	126, 416, 602	2, 806, 839	3, 471, 369, 605	3, 014, 362, 445	311, 776, 024	-	-	-	457, 007, 160	
投資その他の資産	投資有価証券	1, 000, 000, 000	500, 000, 000	-	1, 500, 000, 000	-	-	-	-	-	1, 500, 000, 000	
	破産更生債権等	2, 176, 830	245, 044	2, 176, 830	245, 044	-	-	-	-	-	245, 044	
	貸倒引当金	▲ 2, 176, 830	▲ 245, 044	▲ 2, 176, 830	▲ 245, 044	-	-	-	-	-	▲ 245, 044	
長	長期前払費用	25, 603, 688	17, 548, 827	25, 603, 688	17, 548, 827	-	-	-	-	-	17, 548, 827	
	敷金・保証金	22, 252, 238	1, 241, 438	3, 550, 950	19, 942, 726	-	-	-	-	-	19, 942, 726	
	# +	1, 047, 855, 926	518, 790, 265	29, 154, 638	1, 537, 491, 553	-	-	-	-	-	1, 537, 491, 553	

(注1) 当期増加額の主な理由と内容は次のとおりです。

・器械備品の新規取得 購入: 血管造影X線診断装置 (194,975,000円)、診断用CT搭載型SPECT装置 (151,452,400円)、核医学診断用検出器回転型SPECT装置 (91,273,820円) 他

(注2) 当期減少額の主な理由と内容は次のとおりです。

・器候備品の減少 除 却: 循環器用血管X線診断装置 (90,000,000円) 、一般擬影装置 (53,050,800円) 他

(2) 棚卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期地	曽加額	当期流	咸少額	期末残高	摘要	
1生大只	州日 7久回	当期購入・振替 その他		払出・振替	その他	州木/入回	阿女	
医薬品	146, 618, 629	2, 524, 157, 854	-	2, 519, 121, 801	-	151, 654, 682		
診療材料	45, 047, 838	1, 797, 862, 315	-	1, 796, 643, 578	-	46, 266, 575		
貯蔵品	24, 933, 965	183, 092, 147	-	183, 590, 759	-	24, 435, 353		
計	216, 600, 432	4, 505, 112, 316	-	4, 499, 356, 138	-	222, 356, 610		

(3) 有価証券の明細

投資その他の資産として計上された有価証券

	7371 12 3722 3772 3772 3772								
	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要			
	東京都公募公債(ソーシャルボンド)第4回	500, 000, 000	500, 000, 000	500, 000, 000	_				
満期保有目的債券	東京都公募公債 (ソーシャルボンド) 第6回	500, 000, 000	500, 000, 000	500, 000, 000	_				
	東京都公募公債 (ソーシャルボンド) 第8回	500, 000, 000	500, 000, 000	500, 000, 000	-				
	計	1, 500, 000, 000	1, 500, 000, 000	1, 500, 000, 000	_				
貸借対照表計上額		1, 500, 000, 000	1, 500, 000, 000	1, 500, 000, 000	-				

(注)上記の借入金はすべて東京都からの無利息の融資であります。

(4) 長期貸付金の明細							
該当事項はありません。							
(5) 長期借入金の明細							
(3) 区别旧八金の明神							(単位:円)
区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘要
	(うち一年以内返済予定額)			(うち一年以内返済予定額)			如同语浓.
施設整備事業無利子貸付金	9, 496, 221, 033	=	719, 429, 373	8, 776, 791, 660	=	令和34年3月31日	初回返済: 平成26年3月31日
(I期工事分)	(719, 429, 373)			(719, 429, 373)	(注)		Zuranie sk
施設整備事業無利子貸付金	182, 845, 012	-	38, 863, 353	143, 981, 659	_	令和20年3月31日	初回返済: 平成31年4月1日
(Ⅱ期工事分)	(38, 863, 353)			(38, 863, 353)	(注)		
# 	9, 679, 066, 045	-	758, 292, 726	8, 920, 773, 319			
	(758, 292, 726)			(758, 292, 726)			

(6) 引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期流	咸少額	期末残高	摘要
区刀	州日7人同	□ 州州(明	目的使用	その他	朔木汉同	順女
退職給付引当金	2, 517, 152, 633	381, 885, 582	349, 035, 525	-	2, 550, 002, 690	
賞与引当金	648, 873, 613	645, 768, 747	648, 873, 613	-	645, 768, 747	
貸倒引当金	4, 650, 376	789, 825	-	4, 650, 376	789, 825	(注1)
診療報酬自主返還引当金	322, 812, 105	39, 576, 058	3, 226, 030	-	359, 162, 133	
<u> </u>	3, 493, 488, 727	1, 068, 020, 212	1, 001, 135, 168	4, 650, 376	3, 555, 723, 395	

(注1) 貸倒引当金の当期減少額のその他には、洗替による戻入額を記載しております。

(7) 資産除去債務の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
建設工事に係る資材の再資源 化等に関する法律	391, 398, 747	6, 144, 960	-	397, 543, 707	
放射性同位元素等の規制に関 する法律	347, 212, 077	2, 504, 534	-	349, 716, 611	
11th	738, 610, 824	8, 649, 494	-	747, 260, 318	

(8) 資本剰余金の明細

					(単位:円)
区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
無償譲渡等	2, 404, 714, 350	-	ı	2, 404, 714, 350	
運営費交付金	1, 840, 922, 372	-	-	1, 840, 922, 372	
補助金等	13, 987, 729	-	-	13, 987, 729	
目的積立金	4, 175, 604, 186	-	-	4, 175, 604, 186	
† †	8, 435, 228, 637	-	-	8, 435, 228, 637	

(9) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

① 運営費負担金	定債務		(単位:円)						
				当期担	長替額				
交付年度期首	期首残高	負担金当期交付額	運営費負担金収益	資産見返 運営費負担金	資本剰余金	小計	引当金見返との相殺額	期末残高	
令和6年度	-	2, 914, 491, 000	2, 914, 491, 000	-	_	2, 914, 491, 000	_	-	
合計	-	2, 914, 491, 000	2, 914, 491, 000	-	-	2, 914, 491, 000	-	-	

② 運営費負担金	② 運営費負担金収益						
業務等区分	令和6年度交付分	合計					
期間進行基準	2, 914, 491, 000	2, 914, 491, 000					

(10) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

① 運営費交付金債務 (単位:円)

交付年度 期首残高				当期抗				
	交付金当期交付額	運営費交付金収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金	小計	引当金見返との相殺額	期末残高	
令和6年度	_	2, 530, 930, 000	2, 525, 499, 245	5, 430, 755	-	2, 530, 930, 000	_	-
合計	Ī	2, 530, 930, 000	2, 525, 499, 245	5, 430, 755	ı	2, 530, 930, 000	_	-

② 運営費交付金収益 (単位:円)

	業務等区分	令和6年度交付分	合計
	期間進行基準	1, 806, 930, 000	1, 806, 930, 000
	費用進行基準	718, 569, 245	718, 569, 245
í	合計	2, 525, 499, 245	2, 525, 499, 245

(11) 地方公共団体等からの財源措置の明細

補助金等の明細									
				左の会計処理内訳					
区分	当期交付額	建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	収益計上	摘要		
令和6年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康增進等事業分)	50, 186, 000					50, 186, 000	国庫補助金 (老健)		
令和6年度東京都医療機関物価高騰緊急対策支援金	18, 264, 000					18, 264, 000	その他都補助金		
令和6年度臨床研修費等補助金(医師)	9, 522, 000					9, 522, 000	国庫補助金		
令和6年度東京都教急医療機関勤務医師確保事業補助金	8, 092, 000					8, 092, 000	その他都補助金		
令和6年度東京都災害拠点病院応急用資器材整備事業	6, 724, 000		6, 545, 000			179, 000	その他都補助金		
令和6年度東京都感染症疑い患者一時受入医療機間受入支援金等	1, 862, 000					1, 862, 000	その他都補助金		
令和6年度東京都入院時食事療養支援金	1, 760, 000					1, 760, 000	その他都補助金		
令和6年度臨床研修費等補助金(歯科医師)	1, 524, 000					1, 524, 000	国庫補助金		
令和6年度看護補助者処遇改善事業補助金	1, 085, 000					1, 085, 000	その他都補助金		
令和6年度東京都新人看護職員研修事業費補助金	1, 070, 000					1, 070, 000	その他都補助金		
令和6年度臨床研修費等補助金(医師)東京大学からの受入	837, 234					837, 234	国庫補助金		
令和6年度精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく報告書等報告業 務補助金	684, 000					684, 000	その他都補助金		
令和6年度東京都災害拠点病院運営協力金	500, 000					500, 000	その他都補助金		
令和6年度東京都緩和ケア病棟施設設備整備費補助金	472, 000					472, 000	その他都補助金		
令和6年度東京都協定締結医療機関施設・設備整備費補助金	327, 000					327, 000	その他都補助金		
令和6年度臨床研修費等補助金(医師)みさと健和病院からの受入	85, 000					85, 000	国庫補助金		
合計	102, 994, 234	-	6, 545, 000	-	-	96, 449, 234			

(12) 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区分	報酬又	は給与	退職	手当
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
須 . 目	54, 065	3	33, 539	4
役員	(488)	(2)	(-)	(-)
職員	7, 488, 808	1,018	300, 446	73
机块	(1,346,128)	(527)	-)	-)
合計	7, 542, 873	1,021	333, 985	77
	(1,346,616)	(529)	-)	-)

東京都

公 報

(注1) 支給額及び支給人員

非常勤スタッフ及び臨時スタッフについては、外数として () 内に記載しております。 また、支給人員については年間平均支給人員で記載しております。

(注2) 役員報酬基準及び職員給与基準の概要

役員報酬については、「地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター役員報酬規程」に基づき支給しております。 職員については、「地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター職員給与規程」、「地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 非常勤スタッフ等給与規程」及び「地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター退職手当規程」に基づき支給しております。

(注3) 法定福利費

上記明細には法定福利費は含めておりません。

(13) 開示すべきセグメント情報

	区分	病院事業	研究事業	計	法人共通	合計
営業収益		17, 015, 992, 761	3, 678, 173, 641	20, 694, 166, 402	21, 744, 800	20, 715, 911, 202
医業収益		13, 936, 605, 181	71, 021, 500	14, 007, 626, 681	=	14, 007, 626, 681
研究事業収益	益	20, 519, 505	800, 301, 858	820, 821, 363	=	820, 821, 363
運営費負担会		2, 914, 491, 000	=	2, 914, 491, 000	=	2, 914, 491, 000
運営費交付金		-	2, 525, 499, 245	2, 525, 499, 245	=	2, 525, 499, 24
補助金等収益	益	45, 291, 234	50, 186, 000	95, 477, 234	972, 000	96, 449, 23-
寄附金収益		7, 373, 213	21, 637, 199	29, 010, 412	=	29, 010, 41:
資産見返負債	責戻入	91, 601, 607	133, 302, 216	224, 903, 823	=	224, 903, 82
雑益		111, 021	76, 225, 623	76, 336, 644	20, 772, 800	97, 109, 44
営業費用		17, 496, 804, 166	3, 669, 992, 597	21, 166, 796, 763	675, 771, 816	21, 842, 568, 579
医業費用		17, 496, 804, 166	=	17, 496, 804, 166	=	17, 496, 804, 16
研究事業費月	Ħ	-	3, 669, 992, 597	3, 669, 992, 597	-	3, 669, 992, 59
一般管理費		=	=	=	675, 771, 816	675, 771, 816
営業損益		▲ 480, 811, 405	8, 181, 044	▲ 472, 630, 361	▲ 654, 027, 016	▲ 1, 126, 657, 37
営業外収益		85, 615, 457	5, 564, 707	91, 180, 164	164, 497, 301	255, 677, 46
営業外費用		▲ 1, 976, 233	-	▲ 1, 976, 233	-	▲ 1, 976, 23
財務費用		▲ 1, 976, 233	-	▲ 1, 976, 233	-	▲ 1, 976, 23
経常損益		▲ 393, 219, 715	13, 745, 751	▲383, 426, 430	▲ 489, 529, 715	▲872, 956, 145
総資産		13, 020, 575, 545	2, 611, 746, 767	15, 632, 322, 312	26, 000, 195, 609	41, 632, 517, 92
(主要資産内訳)						
固定資産	有形固定資産	9, 775, 084, 905	2, 292, 662, 770	12, 067, 747, 675	15, 439, 022, 566	27, 506, 770, 241
	現金及び預金	-	-	-	8, 994, 899, 528	8, 994, 899, 528
流動資産	医業未収金	2, 544, 754, 510	-	2, 544, 754, 510	=	2, 544, 754, 510
	研究未収金	7, 131, 000	247, 141, 789	254, 272, 789	-	254, 272, 789

- (注1) セグメントの区分については、地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター定款に定める業務の範囲に合わせて、病院事業と研究事業に区分しております。
- (注2) 各セグメントに配賦できない共通的経費については、法人共通として計上しており、その主なものは管理部門に係る費用です。
- (注3) 総資産のうち法人共通は、各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主なものは土地(15,039,462,283円)、現金及び預金(8,994,899,528円)です。

	2費用及び一般管理費の明細		(単位:円)
	科目	金額	
英 費用			
給与費	AA 104		
	給料 報酬	4, 713, 265, 444 925, 826, 107	
	(新聞) 賞与	1, 491, 330, 231	
	退職給付費用	298, 493, 396	
	法定福利費	1, 045, 974, 205	8, 474, 889, 383
材料費			
	医薬品費 診療材料費	2, 516, 304, 391	
	珍然材料質 医療消耗器具備品費	1, 444, 238, 944 203, 961, 887	
	給食材料費	159, 065, 762	
	研究材料費	262, 899	4, 323, 833, 883
委託費			
	検査委託費	79, 521, 746	
	給食委託費 寝具委託費	211, 871, 616 51, 263, 437	
	医事委託費	240, 399, 501	
	清掃委託費	144, 277, 991	
	保守委託費	184, 083, 636	
設備関係費	その他	423, 501, 241	1, 334, 919, 168
設備関係質	減価償却費	1, 438, 592, 041	
	器機賃借料	93, 329, 559	
	地代家賃	4, 791, 600	
	修繕費	110, 216, 385	
	器機保守料	603, 072, 706	0.050.540.000
研究研修費	器機設備保険料	6, 509, 742	2, 256, 512, 033
101 76101 IS JA	研究費	28, 131, 060	
	研修費	18, 442, 437	46, 573, 497
経費			
	福利厚生費	224, 140, 714	
	旅費交通費	12, 921, 420	
	運搬費 職員被服費	1, 327, 844 19, 024, 889	
	通信費	17, 273, 221	
	広告宣伝費	2, 572, 310	
	消耗品費	99, 510, 137	
	消耗器具備品費	26, 324, 154	
	印刷製本費 会議費	9, 550, 679 651, 452	
	諸謝金	13, 198, 382	
	手数料	20, 912, 942	
	水道光熱費	543, 854, 217	
	保険料	12, 630, 008	
	交際費 諸会費	1, 293, 702 3, 488, 061	
	貸倒損失	231, 650	
	租税公課	40, 338, 690	
	維費	10, 831, 730	1, 060, 076, 202
	医業費用合計		17, 496, 804, 166

	金額	科目	
	安 銀	村日	研究事業費用
			リハ ア 米 貝 ハ 給 与 費
	822, 718, 111	給料	100 7 7
	271, 378, 375	報酬	
	272, 739, 590	賞与	
	69, 434, 811	退職給付費用	
1, 626, 102, 5	189, 831, 685	法定福利費	
-,,, -		DEPARTMENT OF	材料費
149, 675, 2	149, 675, 297	研究材料費	11113
	,,		委託費
	11, 062, 450	検査委託費	
	28, 877, 041	清掃委託費	
	47, 633, 910	保守委託費	
697, 746, 3	610, 172, 960	その他	
			設備関係費
	469, 296, 031	減価償却費	
	13, 924, 497	器機賃借料	
	19, 669, 583	地代家賃	
	18, 050, 377	修繕費	
	191, 759, 695	器機保守料	
713, 950, 0	1, 249, 870	器機設備保険料	
			研修費
	7, 747, 521	研究費	
15, 911, 8	8, 164, 296	研修費	
			経費
	4, 560, 004	福利厚生費	
	56, 754, 530	旅費交通費	
	5, 278, 247	運搬費	
	31, 450, 553	通信費	
	7, 322, 026	広告宣伝費	
	103, 583, 125	消耗品費	
	32, 493, 611	消耗器具備品費	
	9, 845, 299	印刷製本費	
	7, 860, 822	会議費	
	25, 565, 239	諸謝金	
	2, 954, 046	手数料	
	106, 188, 503	水道光熱費	
	3, 391, 431	保険料	
	1, 780, 782	諸会費	
	43, 640, 288	租税公課	
466, 606, 4	23, 937, 991	維費	
3, 669, 992, 5		研究事業費用合計	

		科目	金額	
一般管理費		1100	25.00	
	給与費			
		役員報酬	54, 553, 680	
		給料	224, 441, 901	
		報酬	37, 094, 848	
		賞与	76, 142, 540	
		退職給付費用	13, 957, 375	
		法定福利費	54, 439, 316	460, 629, 0
	委託費			
		清掃委託費	5, 593, 544	
		保守委託費	8, 015, 643	
		その他	51, 835, 685	65, 444, 8
	設備関係費			
		減価償却費	17, 387, 176	
		器機賃借料	3, 094, 573	
		修繕費	6, 841, 078	
		固定資産税等	668, 900	
		器機保守料	46, 249, 989	
		器機設備保険料	252, 377	74, 494,
	研修費			
		研修費	4, 110, 500	4, 110,
	経費			
		福利厚生費	3, 357, 031	
		旅費交通費	276, 928	
		運搬費	38, 411	
		通信費	8, 585, 490	
		広告宣伝費	2, 200, 000	
		消耗品費	19, 768, 372	
		消耗器具備品費	5, 997, 037	
		印刷製本費	520, 690	
		会議費	13, 875	
		諸謝金	708, 648	
		手数料	3, 912, 465	
		水道光熱費	21, 815, 906	
		保険料	524, 567	
		交際費	200, 000	
		租税公課	2, 494, 922	
		維費	678, 349	71, 092,
		一般管理費合計	f	675, 771,

行 発

定

価

ミックス 紙

3, 051, 297, 916	푸
490, 301, 941	その他
996, 334	図書類等購入代金
7, 051, 234	検体検査業務委託代金
19, 248, 131	リネン業務委託代金
14, 328, 850	給食賄い材料購入代金
17, 655, 968	食事療養提供業務委託代金
36, 942, 583	医療消耗器具備品等購入代金
28, 154, 720	情報システム保守委託代金
19, 679, 000	医事事務及び病棟事務業務委託代金
25, 456, 859	研究材料購入代金
60, 372, 974	構內共用部分修繕代金
86, 403, 900	システム機器購入代金
54, 654, 503	研究機器購入代金
68, 448, 308	科研費未払金
98, 414, 238	研究用システム保守代金
94, 924, 052	構内管理経費及び水道光熱費負担額
114, 353, 228	診療材料等購入代金
195, 786, 426	医薬品等購入代金
214, 018, 823	医療用システム保守代金
415, 484, 687	給与関係未払額
988, 621, 157	医療機器購入代金
金額	内容

患者等 医療保険者等 やの街 (医業未収金の内訳) 区分 <u> = 111</u> 期末残高 2, 545, 299, 291 2, 320, 850, 275 166, 047, 658 58, 401, 358 (単位:円)

(未払金の内訳)

(単位:円)

普通預金 小口現金 現金 定期預金 4 2, 503, 989, 603 8, 994, 899, 528 6, 482, 005, 381 8, 669, 476 235, 068

(15)

(現金及び預金の内訳)

区分

期末残高

(単位:円)

上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細